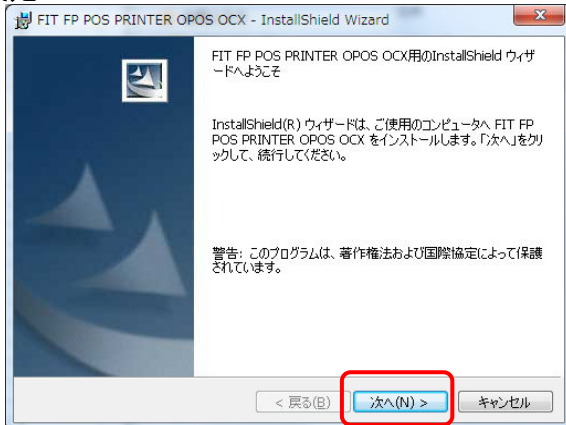


富士通FP-1100設定(付属CD-ROMでの設定)

付属CD-ROM内のData\OPOS\FP-1100\ja\Driver\setup32.exeを実行します。
※64bitOSでもsetup32.exeを実行します。
※プリンタをパソコンに接続している場合はプリンタを外して下さい。

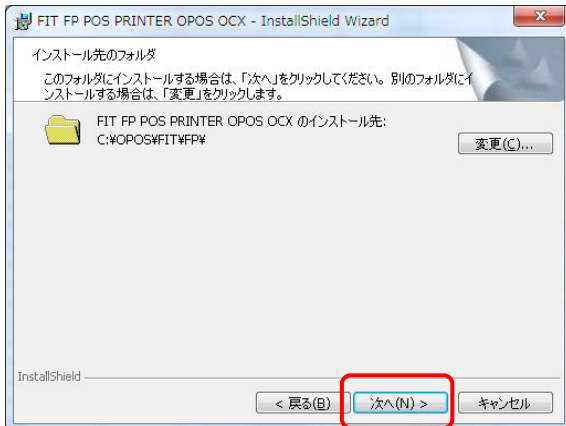
ドライバ設定

手順1.



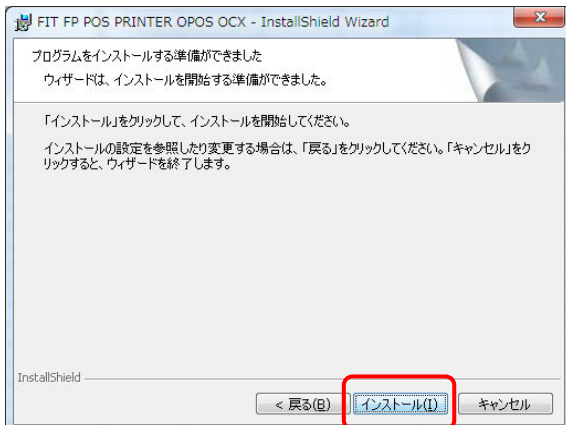
[次へ]をクリックします。

手順2.



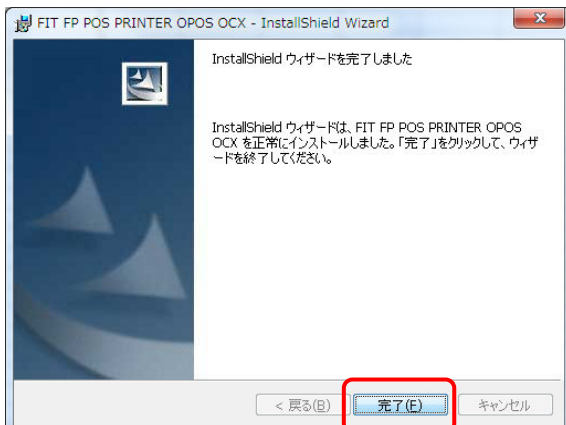
[次へ]をクリックします。

手順3.



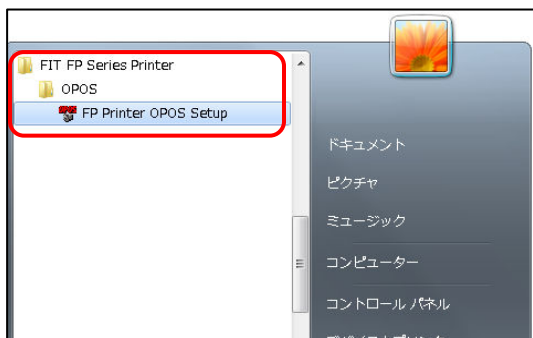
[インストール]をクリックします。

手順4.



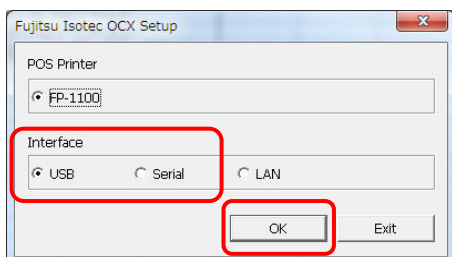
完了をクリックします。
プリンタをパソコンに接続して下さい。
USB接続の場合は自動で認識します。

手順5.



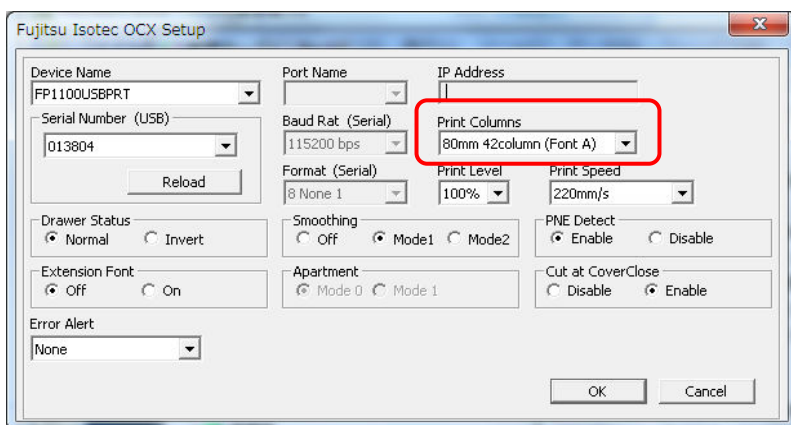
[スタート]-[すべてのプログラム]-
[FIT FP Series Printer]-[OPOS]-
[FP Printer OPOS Setup]を起動します。

手順6.



[USB]か[Serial]の接続のタイプを選択して
[OK]をクリックします。

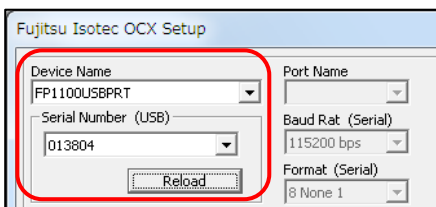
手順7.



[Print Columns]に用紙の設定を行います。
80mmレシートの場合: 80mm 42column (Front A)
58mmレシートの場合: 58mm 32column (Front A)
58mmに80mmの内容を縮小印刷の場合: 58mm 42column (Front B)

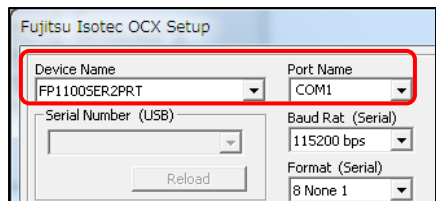
<<USB接続の場合>>

[DeviceName]を[FP1100USBPRT]に設定して下さい。
USB接続でパソコンに接続している場合[Serial Number]に番号が表示されています。
表示されていない場合は接続後[Reload]をクリックして番号を取得して下さい。
[OK]をクリックします。



<<シリアル接続の場合>>

[DeviceName]を[FP1100SERPRT]に設定して下さい。
[Port Name]にCOM番号を指定して(通常はCOM1に設定)[OK]をクリックします。



BCPOSでの設定

手順8. [開始メニュー]-[F6基本設定]-[F2全般設定]-[機種]

ジャーナルプリンタ使用 <input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	ジャーナルプリンタ 機種名 <input type="text" value="FP1100USBPRT"/>
カスタマイズディスプレイ使用 <input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> する	カスタマイズディスプレイ 機種名 <input type="text" value="DM-D101"/> HPポートNo <input type="text" value="2"/>
ドロア使用 <input type="radio"/> しない <input checked="" type="radio"/> モジュラー <input type="radio"/> モジュラー (EPSON以外) <input type="radio"/> 232C	ドロア 機種名 <input type="text" value="FP1100USBDRI1"/> 232CドロアまたはEPSON以外の場合は設定は必要ありません
232Cドロア設定 ポートNo <input type="text" value="1"/> 1~4のみ有効	周辺機器実行順序 <input checked="" type="radio"/> ドロア→リセット <input type="radio"/> リセット→ドロア

<<USB接続の場合>>

ジャーナルプリンタ使用:[する]

ジャーナルプリンタ機種名:FP1100USBPRT

<ドロアを接続する場合>

ドロア使用:[モジュラー]

ドロア機種名:FP1100USBDRI1

<<シリアル接続の場合>>

ジャーナルプリンタ使用:[する]

ジャーナルプリンタ機種名:FP1100SERPRT

<ドロアを接続する場合>

ドロア使用:[モジュラー]

ドロア機種名:FP1100SERDRI1

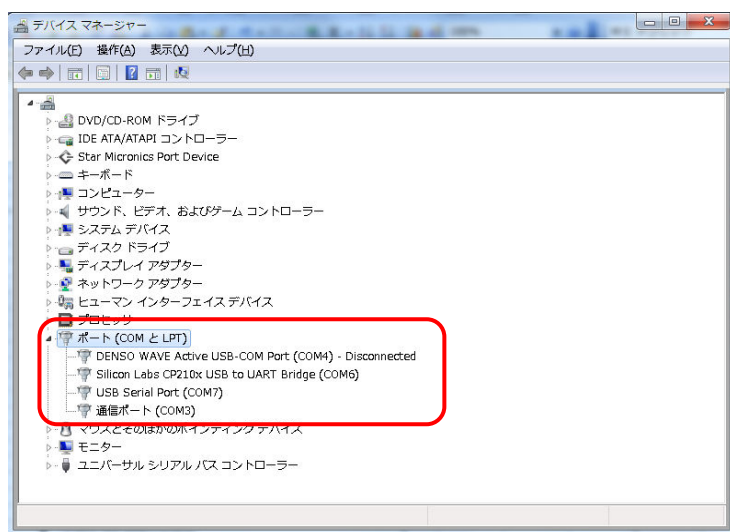
設定後に[F10更新]をクリックして設定完了です。

レジ画面を起動している場合はレジ画面の再起動後に設定が有効になります。

カスタマディスプレイの設定

FP-1100ジャーナルプリンタはCOM1、COM2を占有しますのでカスタマディスプレイのポートを変更する必要があります。

手順9. [スタート]-[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャー]-[ポート(COMとLPT)]



<<USB接続カスタマディスプレイの場合>>

USBカスタマディスプレイを別紙手順書を参考に設定します。

[Silicon Labs CP210x~]がCOM1、COM2の場合は[Silicon Labs CP210x~]をダブルクリックします。

※(COM3以上であれば設定の必要はありません。手順12に進みます。)

<<パソコンのシリアルポートに接続している場合>>

[通信ポート(COM~)]がCOM1かCOM2の場合は[通信ポート(COM~)]をダブルクリックします。

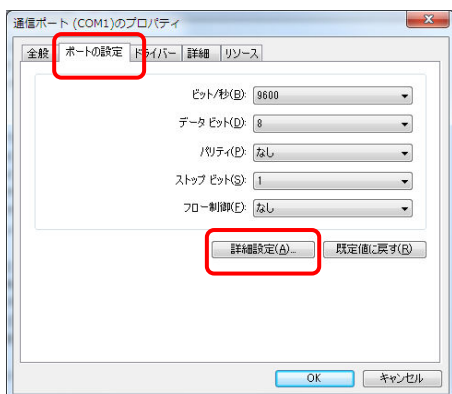
※(COM3以上であれば設定の必要はありません。手順12に進みます。)

<<USBシリアル変換ケーブルを使用している場合>>

[USB Serial Port(COM~)]がCOM1、COM2の場合は[USB Serial Port(COM~)]をダブルクリックします。

※(COM3以上であれば設定の必要はありません。手順12に進みます。)

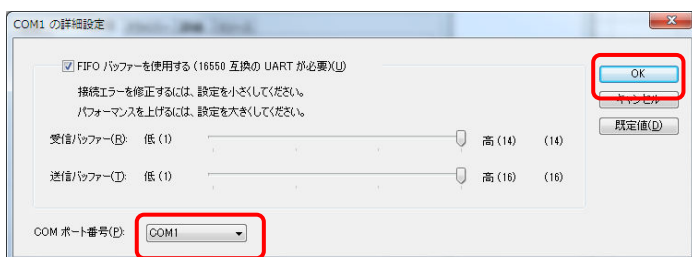
手順10.



[ポートの設定]-[詳細設定]

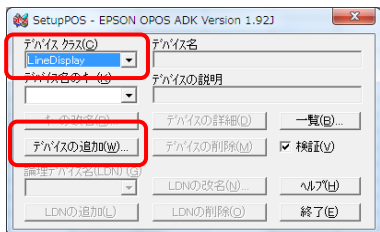
※構成により表示が異なる場合があります。

手順11.



COMポート番号を1、2、5、9番以外の(使用中)が付いていない番号を指定して[OK]をクリックします。

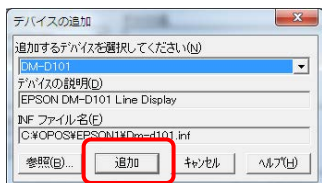
手順12. [スタート]-[すべてのプログラム]-[OPOS]-[SetupPOS]



[デバイスクラス]に[LineDisplay]を選択して
[デバイスの追加]をクリックします。

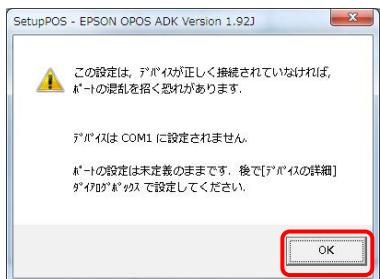
※既にカスタマディスプレイが設定されている場合は
[デバイスの追加]ボタンを押す必要はありません。
手順15に進みます。

手順13.



[追加]ボタンをクリックします。

手順14.



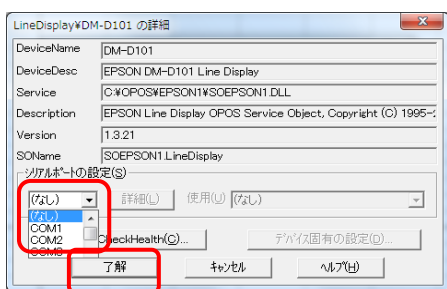
[OK]をクリックします。

手順15.



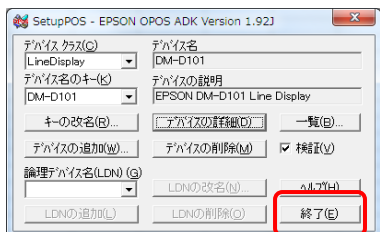
[デバイスの詳細]をクリックします。

手順16.



[シリアルポートの設定]のCOM番号を
手順9、手順11で設定したCOM番号に設定して
[了解]をクリックします。

手順17.



[終了]をクリックします。

カスタマディスプレイの設定は以上です。